

第54号

平成30年
10月10日

みどりの風



医療法人 みどり会 枚方市藤阪中町3番20号 ☎072-868-2071
URL <http://midori.jp.org/> E-mail midorii@io.ocn.ne.jp

社会福祉法人 松樹会 枚方市交北2丁目10番1号 ☎072-898-2197
URL <http://www.syoujukai.org/> E-mail ikoinosato@syoujukai.org

編集責任者：理事長 中村 猛
編 集：季刊誌編集委員会



第54号御挨拶

理事長 中村 猛



皆さん、こんにちは。

今夏はすさまじい猛暑と地震、それに台風の脅威に日本列島がさらされ甚大な被害者、被害をこうむりました。文明が発達し自然災害への科学の対策が進歩しても、我々人間社会は英知をもって自然を畏敬し、調和をもって身を守るルールを会得することがなお一層求められます。

山々が崩れ、木々が無残になぎ倒され、岩肌がむき出しの映像が安定した暮らしを求める我々に様々な教訓を与えています。

毎日の茶飯事を離れて、人生の無常を感じる訳ですが、何んとか仲間とともに連帯感をもって相助け合う心を一層深めたいものです。

交流を深め心を分かち合う手段として情報の共有のため、IT化がめざましい進歩を遂げています。そのツールが発達しても情報発信、受信の双方の正しい応答が大切です。誤った情報、誤った受け取り方は双方の一利があつても百害のもとです。特にスマートフォンの利用は隅々まで及び、私の家族会での食事中は孫たちのゲーム遊びは中止しようと思っています。やはり心を割った真の交流の場は、Face to Faceの会話であり、そこに真の友情と信頼が生まれると思います。

これからスポーツの秋、芸術の秋をしっかりと充実した毎日をお過ご下さい。



「医療法人みどり会・社会福祉法人松樹会」平成30年度永年勤続者表彰並びに平成29年度業績団体グループ表彰

平成30年度 永年勤続者表彰

勤続30年：梶河 英司（1名）

勤続25年：和氣 加奈子・山田 聰（2名）

勤続20年：菊池 陽子（1名）

勤続15年：梶本 輝美・吉本 幸絵・渡辺 美恵子・谷口 恵美子・曾我部 ひとみ・田村 早苗・林 千妃呂
花田 加津代・隈元 友子・福井 公子・小西 仁美・湯川 真里子・藤井 知香子（13名）

勤続10年：川上 佳秀・岩嶋 恵李・戸出 小雪・松岡 みゆき・井ノ元 英登・藤本 佐緒里・松岡 典代・岡澤 諭
滝谷 直・山中 佑紀・石田 美穂・寺田 千恵・森村 拓子・今北 直美・井上 麻裕美・山田 英明
勝木 大介・時田 美香子・糸川 和子・福田 恵太・中島 亜矢子・竹重 直子
岸部 里香・岩本 歩・淺川 和子・芝口 由美子（26名）

合計43名の方に表彰状及び記念品贈呈



（記：人事部 廣江）

平成29年度 業績団体グループ表彰

理事長賞：サテライトなごみの里「ウォールアートの取組」

みどり会賞：中村病院「糖尿病療養指導士活動」

松樹会賞：たんぽぽ田口「サービス向上委員・食の取組」

3グループの方に表彰状及び金一封授与



団体表彰審査中

m 10月 中村病院増築棟オープン

院長 高橋 輝

中村病院にて施工しておりました増築新棟が10月にオープン致します。工事中はご迷惑をお掛けしましたが、皆様のご理解ご協力のおかげで予定通りの施工ができましたことをまず御礼申し上げます。

増築新棟1階の正面玄関には大きな庇を設け、雨にぬれずに車からの乗降できるスペースを確保しました。玄関横にはコンビニ大手ローソンが出店し、入院患者さんだけでなく、外来利用者の方にも利用しやすいように配置しておりますので、どうぞご利用下さい。正面玄関を入れると吹き抜けがある広い総合受付があります。現在使用中の受付からの移動作業のため、新しい受付の使用は10月中旬を予定しております。2階には、どなたでも利用できる休憩スペースを設け、その奥にはリハビリスペースを拡充しました。主に介護保険利用の通所リハと言語聴覚療法にて利用する予定です。3階には健診センターを新築し、人間ドックや企業健診をご利用頂く方の更衣室や専用の

待合スペース等を配置しています。4階には大会議室と院内保育所を開設します。また、職員用のロッカールームも増築新棟内に新設し、化粧台やシャワー室を設け、職場環境の改善を図ります。以上が増築新棟の概要ですが、まだ工事は続きます。旧総合受付の場所には診察室を増設する予定です。また、東館1階にあった職員ロッカールームは病室に改築し、回復期リハビリ病棟である1病棟を増床する計画です。これら工事が全て完了するのは2019年初頭になる予定ですので、皆様にはまだご迷惑をお掛けすることになりますが、引き続きご理解ご協力の程お願い申し上げます。

医療を取り巻く環境は厳しさを増しておりますが、この地域にて必要とされる医療サービスを提供するため、充実した療養環境を整備するよう努力して参りました。まだまだ至らぬところもありますが、今後とも職員一同努力して参りますので、今後ともご理解ご協力の程よろしくお願い申し上げます。



病院外観

1F
エントランスホール2F
ホール3F
健診センター4F
大会議室

ローソン



m 健診部顧問 西村医師赴任

健診部顧問 西村一郎

9月より、中村病院にて、勤務することになりました、西村一郎です。

京大病院及び関連病院にて、外科・総合診療科などの分野で、多くの仲間と共に診療に明け暮れる日々を送っていました。特に膵臓癌・食道癌等を担当し、患者さん・ご家族と共に病気と闘い、共に喜び・苦しみの毎日を、続けました。

高槻日赤では、ホスピスを開設し、患者さん・ご家族の喜怒哀楽を分かち合うという体験をさせてもらい、心のケアが大切と強く考え、精神科を学び直し、今でも、うつ病患者さんと、連絡を取っていたりしています。

さて、医学の進歩は、この数年、驚くべき速さで変化発展しています。例えば、一部の癌治療において、5年後には、個々の癌についての垂直的進歩により、遺伝子分析等で、水平的治療法がスピードを伴って進むと思われます。どんどん進む医療に対応するため、病院の各部門の充実、また地域の皆さんのがんの早期発見・治療できるように、健診部門を確立し、喜んでもらおうと思っています。

“命を大切に”という原則から離れず、病院職員全員の仲間として、チームの一員として、人の為になる、人に頼られるよう、少しでも力を尽くしたいと思っています。

皆さん、宜しくお願いします。

m 災害と包括

枚方市地域包括支援センターみどり 所長 伊内 康宏

枚方市域で相次いで災害が発生しています。市民の皆様には、改めて心からお見舞いを申し上げます。

6月18日に発生した震度6弱の地震の際は、私どもは、まばらな出勤状態でしたが、職員で手分けし、特に独居・高齢夫婦を抽出し、電話・訪問により安否確認を行いました。9月4日台風21号の接近時は何とか人員確保し、開所しておりました。台風が過ぎ去ったあと、ベランダの屋根が飛んでしまった。瓦屋根が落ちて困っているなどご相談を受付し、翌日訪問いたしました。その日、交通機関は止まっていましたので、私は枚方市駅から徒歩にて、痛々しい被害状況を横目に帰路につきました。

この連日の災害で、包括へ寄せられた数多くの相談や訪問を

- 通じて、とても感動したことがあります。それは、住民の「助け合い」が直ぐに行われていることでした。これからの大高齢社会には、この互助力が大切になるといわれておりますが、避難所や家屋訪問で見聞きした助け合いは、まさに互助力の高みです。また地域の一員として、災害時に「包括にできることは何か」を改めて考える機会をいただきました。当センターといたましても、災害時のマニュアル整備など進めているところです。
- まだまだ被災後の体調不良などで相談が続いています。どのようなことでも結構ですので、当センターへご相談いただければと思います。

介護老人保健施設 なごみの里

m なごみの里祭りを終えて

地域交流委員会 委員長 飯田 篤志

9月2日に恒例の、なごみの里祭りを開催しました。

舞台では催し物、デイフロアでは食べ物やゲームの模擬店を出店しました。今年もご利用者・ご家族・地域の皆様、たくさんの方が参加してくださいましてありがとうございました。ご利用者は日頃の顔とは違い多くの笑顔も見られていきましたが、少しでも楽しいひとときであつたら幸いです。

更に舞台では中国民族楽器による演奏「二胡」、ピアノ演奏、日本舞踊、ジャグリング、そして自身初めて耳にした「ソンコイ・ウルビ」という南米楽器を使った演奏の5つの演目が披露されました。それぞれとても魅力的で大いに盛り

上げて下さいました。一方、模擬店コーナーには9つの模擬店を出店、そこでもボランティアが多数参加して下さいました。職員に負けないくらい一生懸命盛り上げて頂きました。

このように参加して頂いたボランティアの皆様には非常に感謝の気持ちでいっぱいになりました。なごみ祭りはボランティアの皆様の力添えなくては成り立たないと毎年実感します。来年も今年以上の出し物を考え、来場の皆様が楽しんで頂けるよう頑張って参ります。

祭りは終わりましたがこれからも、なごみの里をよろしくお願いします。



南米アンデス民族音楽



新人によるダンス



炊き込みご飯の出店



射的

お詫びと訂正

前号、「みどりの風 第53号」におきまして下記のタイトルに対し、内容の違う記事が掲載されてしましました事をお詫びし訂正をさせて頂きます。

m

サテライトなごみの里の看護師として

看護副主任 田中由起子

サテライトなごみの里のスタッフは、介護職16名、相談員1名、ケアマネジャー1名、リハビリ3名、事務職3名、看護職4名で構成しております。小規模施設の利点を活かし、朝の申し送り時には、各職種が一同に会することでタイムリーな情報共有を行うとともに、小さな問題点については、その場で話合うことでサービスの質の確保に努めています。

看護師の業務は、利用者全員のバイタルチェック、内服管理、点眼等の処置、胃瘻の管理、排便調整、医師への報告、回診の補助、受診の付添、カンファレンスや判定会議への参加、そして書類作成など、多岐にわたります。しかし、最も重要な仕事は“傾聴すること”です。利用者様のことはもちろ

ん、スタッフからの情報や報告も。小さな気付きはとても大切で、それを拾いあげることで早く対処することができ、結果、在宅復帰率の向上にも貢献していると思っています。

利用者様が安心かつ安全に施設生活を送っていただくためには、スタッフ間の信頼関係はもちろん、同じ方向を向いて仕事をすることが重要です。その為には各職種がそれぞれの仕事をきちんと行い、又どのように援助すればより良くなるのかを常に考え話し合うこと、つまり“人”が一番大切で、サテライトなごみの里では、何より“人財”を大切にしていると思います。私は看護師として、その一環となり仕事に従事しております。



いこいの里祭り

いこいの里 事務長 小野 裕行

8月9日(木)いこいの里祭りを開催しました。

例年、秋に特養いこいの里祭りを行っていましたが、今年は、デイサービスセンターいこいの里・特養いこいの里の合同開催としました。施設内に利用者様・一般の方に楽しんでいただけるゲームコーナーを多く設けました。さらに、浴衣コーナーでは、利用者様に浴衣を着ていただき記念写真の撮影を行いました。皆さんの晴れやかなお顔がとっても印象的でした。屋外の駐車場でもケバブの移動販売車・たこ焼き販売・苔玉の販売・衣料品等の販売・パンの販売・ジュースの販売・野菜の販売等を行ってもらい、地域の皆様にも喜んで頂きました。最後に、ひらかた肝高俱楽部・RAINBOWSの

子どもたちの踊りで締めくくりました。暑い中、準備も大変でしたが、職員が力を合わせて素晴らしい催しを開催することができました。



災害からの教訓

居宅介護支援センター つくしんぼ 管理者 森 恵美子



6月の地震から、異常なほどの猛暑・大雨・台風と災害が続きました。今まで避難指示などで枚方の名前は見る事は無かった様に思うのですが、今回は河川の氾濫や土砂災害などにより、枚方市でも避難勧告が発令となり、避難された方がいました。

在宅のケアマネジャーである私たちは、訪問時に避難について相談を受ける事が有り、枚方市が行っている『避難行動要支援者』への取り組みなどの情報を提供する事や、逆に何かあった時の為に決めている、隣近所での協力体制を教えて頂く等、災害に対しての対策を教えて頂く事が有りました。

介護保険の改正では、重篤な要介護状態になっても住み

慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続ける事が出来る様に地域包括ケアシステムの構築を推進しております。自助・共助・互助・公助の力を高め、それぞれ連携によって問題を解決していく取組として、今回のような災害時などでも地域でのチーム作りを行い、共助の力を高める事も大切ではないかと思います。

私たちケアマネジャーも行政や包括支援センター・各事業所・地域の方々と連携を取りながらご利用者の皆様が住み慣れた環境で長く生活を送れる様に、出来る限りサポートして行きたいと思っています。



各施設連絡先

● 社会福祉法人 松樹会 ●

特別養護老人ホーム いこいの里 072-898-2197
デイサービスセンター いこいの里
サテライトいこいの里 072-849-2210
特別養護老人ホーム いこいの里藤阪 072-868-2192
ケアハウス つくしんぼ長尾 072-868-2190
デイサービスセンター 長尾
ケアハウス つくしんぼ藤阪 072-868-2191
グループホーム たんぽぽ藤阪 072-868-2197
グループホーム たんぽぽ田口 072-898-2193
小規模多機能ホーム ふじ 072-868-2193
居宅介護支援センター つくしんぼ 072-898-2196

● 医療法人 みどり会 ●

中村病院 072-868-2071
中村記念クリニック 072-868-2070
介護老人保健施設 なごみの里 072-868-2072
サテライトなごみの里 072-818-2071
デイサービス 長尾の里
有料老人ホーム みどりの館 072-868-2727
旬彩なかもら 072-860-7527
グループホーム たんぽぽ長尾 072-868-2195
ケアプランセンター なごみ 072-818-7533
訪問介護ステーション みどり 072-868-4392
地域包括支援センター みどり 072-845-2002

—編集後記—

みどりの風季刊誌秋号（第54号）の発刊となります。念願の中村病院増築棟が完成し10月1日から稼動しております。患者様ご利用の方々からご要望の多かった売店をはじめリハビリ、健診センター、保育所等々、医療機能の充実と快適な空間と一方働く職員のアメニティも向上した経営者の優しさも含まれた施設と感じております。まだ引き続き外来、病棟の改修があり最終的に終了するのが来年の2月になりますが、更なる医療福祉の地域の拠点として頑張ってまいりますので今後とも御支援、御指導の程よろしくお願い致します。

みどりの風編集委員会
連絡先 ☎ 072-868-2071 法人本部 松田